

【問い】昨年10月ごろから、左足の中指が痛みだしました。特に指の付け根が赤くなり、痛みます。医院で診てもらおうと「モートン病」でした。今は緩めの靴や厚い靴下を履いています。どんな病気で、どう治療するのでしょうか。(女性、66歳)

モートン病



飯尾純医師

姿勢や靴の履き方に注意

炎症を生じ、さかんに踏みつぶされること損傷されます。①神経への圧迫刺激の神経が腫れて太くなる③周囲の組織が硬くなる④さらに神経への圧迫刺激が増える①という悪循環に陥ってしまつて治りにくいになります。

【答え】モートン病は神経の障害により、足の指の間にしびれや感覚障害、電気の走るような痛み、シリシリした灼熱感などを生じる病気です。足の指に

3番目(中指)と4番目(薬指)の間に分布する神経がもともと太く、逃げ場のスペースが狭いことから、この部位に症状が出

やすいといわれています。治療はまず炎症を起さずして過敏になつている神経を休めてあげる必要があります。中腰やしゃがみ仕事を減らし、窮屈な靴やハイヒールを履かないようにすることが大事です。問の方の

行く神経が圧迫されて炎症を起こし、過敏になるために生じるとされています。原因として中腰の作業やしゃがみ仕事、ハイヒールの常用などがきつかけになると考えられています。足の指の付け根の関節で爪先立ちを続けていると、足の裏を走る神経が引っ張られて緊張し、靴帯とすれ合つて

足底挿板(インソール)を作製して足裏に掛かる負担を改善する工夫をしたり、進行したものに對しては注射や手術を必要としたりする場合があります。ひどくなるならうちに対処することが大事です。

(兵庫東医師会、飯尾純)神戸市灘区、飯尾整形外科クリニック院長

このコーナーに相談したい具体的な症状を郵送ください。採用分については医師がお答えします。〒650-0180神戸新聞社文化生活部。下記のフランクス番号、メールアドレスでも受け付けます。住所、氏名、年齢、電話番号をお忘れなく。